

データ・ファイルのリスト

(オリジナル・データの公表に関して問題のないデータのみ収載した。ファイル名の後の () 内にそのデータが本書中で最初に用いられた箇所を示す。ファイル形式についてとくに記載がないものはすべて SPSS 形式 (拡張子は.sav) である。)

章	ファイル名
(第 1 章) SPSS の基本的使い方	1-01)進学時重視事項 (例 1.1.1) 1-02)重視事項_tmp (Excel 形式) (例 1.1.3) 1-03)重視事項_tmp2 (テキスト形式) (例 1.1.4) 1-04)適応度_1000 人 (例 1.2.1) 1-05)適応度_671 人 (例 1.2.1) 1-06)適応度_1671 人 (例 1.2.1) 1-07)適応度_5 項目 (例 1.2.2) 1-08)適応度_3 項目 (例 1.2.2) 1-09)適応度_8 項目 (例 1.2.2) 1-10)適応度_8 項目_加工後 1 (例 1.2.3) 1-11)適応度_8 項目_加工後 2 (例 1.2.5)
(第 2 章) データの要約	2-1)通学時間 (例 2.1.1) 2-2)通学時間_階級付 (例 2.1.2) 2-3)国数英得点 (例 2.5.1) 2-4)数学理科得点 (例 2.6.2)
(第 3 章) 統計的推論	3-1)2×2 分割表 (例 3.4.1) 3-2)3×2 分割表 (例 3.4.2) 3-3)対応のある比率 (例 3.5.1)
(第 4 章) 分散分析	4-1)血中鉄分量 (例 4.1.1) 4-2)血中グルコース濃度 1 (例 4.3.1) 4-3)DNA 合成能 (例 4.3.2) 4-4)血中グルコース濃度 2 (例 4.3.3)
(第 5 章) 回帰分析	5-1)単回帰 (例 5.1.1) 5-2)アンスコム (単回帰分析に関する Q&A) 5-3)重回帰 1 (例 5.2.1) 5-4)重回帰 2 (例 5.2.2)
(第 6 章) 測定信頼性と妥当性	6-1)自己開示尺度データ (例 6.1.1)
(第 7 章) 主成分分析	7-1)学科試験データ (例 7.2.1)
(第 8 章) 因子分析	8-1)食品 (8.1 の[2]解析例)
(第 9 章) クラスター分析	9-1)死因別死亡率 (9.1 の[2]解析例)
(第 10 章) 判別分析	10-1)FisherIris (10.2 解析例 1) 10-2)FisherIris2G (10.3 解析例 2)
(第 11 章) ロジスティック回帰分析	11-1)新薬服用 1 (例 11.1.1) 11-2)新薬服用 2 (例 11.1.2) 11-3)糖尿病 (例 11.1.3) 11-4)趣味 1 (例 11.2.1)
(第 12 章) 対数線形モデル	12-1)趣味 2 (例 12.1.1) 12-2)発がん (例 12.2.1)
(第 13 章) 生存時間データの解析	13-1)5 年生存率 (例 13.1.1) 13-2)Gehan のデータ (例 13.2.1)